



高耐候性ラジカルプロテクト・ハイブリッド樹脂塗料改修システム

ウォールバリアシリーズ

WALL BARRIER SERIES

SUZUKA

ウォールバリアシリーズ

No.5

高耐候性ラジカルプロテクト・ハイブリッド樹脂塗料改修システム



スズカファイブ株式会社

建築塗料の総合メーカー



その家はウォールバリア仕様



大切な家ですと暮らしたいというシンプルな願い。「家」を思い考え抜かれた機能。美しい「家」をそのままの美しさで次の世代へ。ウォールバリアは「変わらない」を追求しました。

ウォールバリアシリーズ

【上塗】

◆ラジカル制御形ハイブリッド樹脂塗料

2液弱溶剤系 《NBシステム適合上塗材》

- 弱溶剤2液反応硬化形ふっ素樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ワイドエポレーウォールF

- 弱溶剤2液反応硬化形エポキシ・シリコン変性樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ワイドエポレーウォールSi

- 弱溶剤2液反応硬化形エポキシ変性ウレタン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形2種相当品

ワイドエポレーウォールU

- 弱溶剤2液反応硬化形強力防かび・防藻エポキシ・シリコン変性樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ワイドエポレーウォールBIO

1液弱溶剤系

- 弱溶剤1液反応硬化形無機系塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

1液ワイドウォール無機

- 弱溶剤1液反応硬化形NADふっ素樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

1液ワイドウォールF

- 弱溶剤1液反応硬化形NADシリコン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

1液ワイドウォールSi

- 弱溶剤1液反応硬化形NADウレタン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形2種相当品

1液ワイドウォールU

- 弱溶剤1液反応硬化形強力防かび・防藻NADシリコン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

1液ワイドウォールBIO

【下塗】 窯業系サイディングボード改修用

- 水性1液エポキシ系改修用微弾性サーフェーサー
WBリメイクサーフEPO
- 弱溶剤2液エポキシ変性有機・無機ハイブリッド透明シーラー
(特殊コーティングサイディングボード用)

WBグリップシーラーEPO

【下地調整塗材】 コンクリート・モルタル改修用

- 水性1液エポキシ系改修用弾性フィラー
WBリメイク弾性フィラーEPO
- JIS A6909建築用仕上塗材 可とう形改修塗材RE
WBリメイク弾性フィラーRE

水系

- 水性2液反応硬化形無機系塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ウォールバリア水性無機2+

- 水性2液反応硬化形ふっ素・無機塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ウォールバリア水性F2

- 水性1液反応硬化形シリコン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ウォールバリア水性Si

- 水性1液反応硬化形ウレタン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形2種相当品

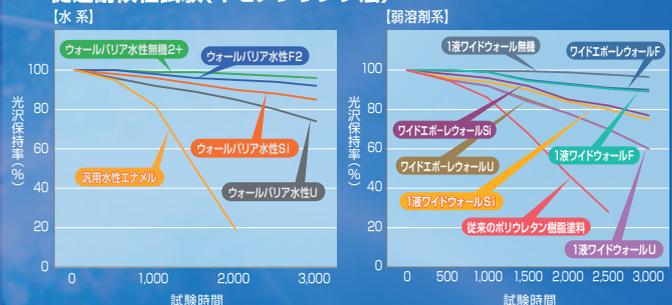
ウォールバリア水性U

- 水性1液反応硬化形強力防かび・防藻シリコン樹脂塗料
JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

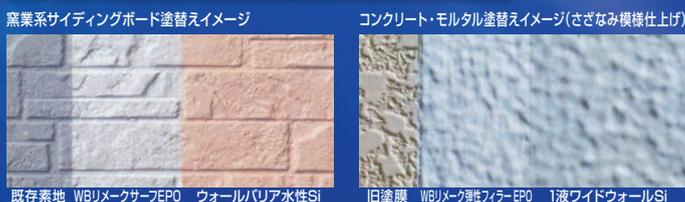
ウォールバリア水性BIO

耐候性試験結果

促進耐候性試験(キセノンランプ法)



仕上がり見本



シーリング材適性比較写真



2液形「ワイドエポレーウォール」シリーズは、優れた柔軟性を有していますので一般の塗料と比較し、シーリング材への追従性に優れています。



ウォールバリアNBシステム

NBシステム専用下塗材

シーリング汚染の抑制、低温時の伸びに優れた、ヘアークラック充填効果のある次世代型微弾性サーフェーサーです。

《シーリング汚染抑制形改修水性1液反応硬化形エポキシ・ウレタン変性特殊微弾性樹脂サーフェーサー》

●WBリメイクサーフNB

特長

優れたシーリング材適性

●シーリング汚染の抑制

WBリメイクサーフNBには、シーリング材中の可塑剤の塗膜への移行を抑制するエポキシ・ウレタン変性特殊エマルジョンを使用しており、目地部のシーリング汚染を抑制します。

●シーリング材への付着性

WBリメイクサーフNBは、密着性に優れたエポキシ成分と柔軟性に優れたウレタン成分を配合しているため、1成分形・2成分形ポリウレタン系シーリング材、1成分形・2成分形変性シリコン系シーリング材など、窯業系サイディングボードに使用されるシーリング材との付着性に優れています。

●シーリング材への追従性

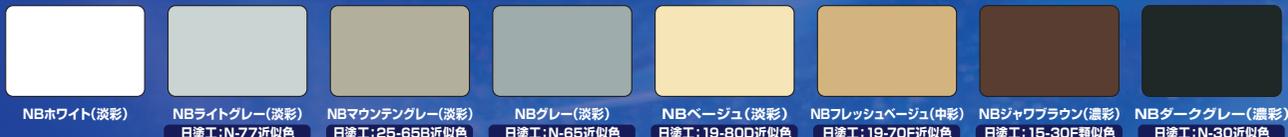
窯業系サイディングボードは低温時に最も収縮するため、板間シーリング材の変位幅は夏季 最大約3%、冬季 最大約8%といわれています。(2016年 日本建築学会学術講演より)
低温により塗膜の柔軟性が低下することと相まって、冬季はシーリング材上の塗膜が最もひび割れやすい季節です。
「ウォールバリアNBシステム」は低温時(-5℃)にも8%以上の伸び率を維持する下塗材「WBリメイクサーフNB」と専用設計の上塗材「ウォールバリア弾性シリーズ」「ワイドエポレウォールシリーズ」を組み合わせた、シーリング材への追従性に優れた窯業系サイディングボードに最適な改修システムです。

豊富な標準色設定

WBリメイクサーフNBは、上塗り色に幅広く対応するため、ホワイトから濃色までの標準色8色を設定しております。

標準色

注)印刷見本ですので、現物とは若干の色差があります。



NBシステム適合上塗材

WBリメイクサーフNBに最適で伸縮性に優れたラジカルプロテクト・ハイブリッドタイプの豊富な上塗材をラインアップしています。

水系(2液)

ラジカル制御形水性2液反応硬化形弾性ハイブリッド無機系塗料

ウォールバリア弾性無機2 JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ラジカル制御形水性2液反応硬化形弾性ハイブリッドふっ素塗料

ウォールバリア弾性F2 JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ラジカル制御形水性2液反応硬化形弾性ハイブリッドシリコン樹脂塗料

ウォールバリア弾性Si2 JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ラジカル制御形水性2液反応硬化形弾性強力防かび・防藻ハイブリッドシリコン樹脂塗料

ウォールバリア弾性BIO-2 JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

弱溶剤系(2液)

ラジカル制御形弱溶剤2液反応硬化形ハイブリッドふっ素樹脂塗料

ワイドエポレウォールF JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ラジカル制御形弱溶剤2液反応硬化形ハイブリッドエポキシ・シリコン変性樹脂塗料

ワイドエポレウォールSi JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

ラジカル制御形弱溶剤2液反応硬化形ハイブリッドエポキシ変性ウレタン樹脂塗料

ワイドエポレウォールU JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形2種相当品

ラジカル制御形弱溶剤2液反応硬化形強力防かび・防藻ハイブリッドエポキシ・シリコン変性樹脂塗料

ワイドエポレウォールBIO JIS A6909建築用仕上塗材 耐候形1種相当品

つや見本 [参考色:A204]



つや有り

7分つや

5分つや

3分つや

注)●上記のつや見本は参考です。紙に塗装していますので、実際の仕上がりとは、色・つやが多少異なります。ご了承ください。
●つや調整品は色及び下地の状態により、つやの見え方が異なります。また、製品によっても多少異なります。

窯業系サイディングボード用クリヤーシリーズ

クリヤー工法

新築から10年程度の塗替えにお奨めします。

水性2液形有機・無機ハイブリッド樹脂クリヤー
ウォールバリア水性無機CR

弱溶剤2液形シリコン変性樹脂意匠クリヤー(黒色粒入り)
ウォールバリアBP

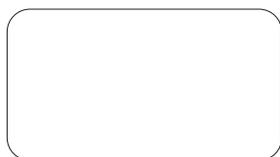
弱溶剤2液形シリコン変性樹脂クリヤー
ウォールバリアCR

※塗膜の反応硬化中に水分が塗膜に接触すると白化する恐れがありますので、水分の影響が予想される場合は塗装を避けてください。

ウォールバリアBP3分つや仕上げ



【 共通色見本 】



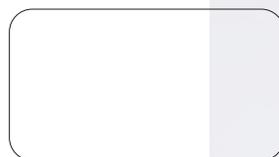
↑ A002 (淡彩)



↑ A005 (淡彩)



↑ A009 (淡彩)



↑ A010 (淡彩)



↑ A455 (淡彩)



↑ A401 (淡彩)



↑ A201 (淡彩)



↑ A303 (淡彩)



↑ A417 (淡彩)



↑ A204 (淡彩)



↑ A419 (淡彩)



↑ A428 (淡彩)



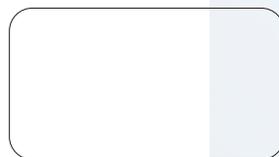
↑ A001 (淡彩)



↑ A602 (淡彩)



↑ A607 (淡彩)



↑ A420 (淡彩)



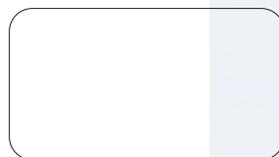
↑ A411 (淡彩)



↑ A320 (淡彩)



↑ A322 (中彩)



↑ A370 (中彩)



↑ A350 (淡彩)



↑ A358 (中彩)



↑ A359 (中彩)



↑ A305 (中彩)



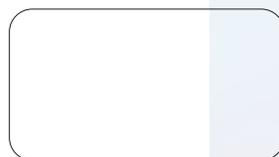
↑ A500 (淡彩)



↑ A403 (淡彩)



↑ A470 (淡彩)



↑ A471 (中彩)



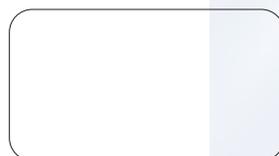
↑ A352 (淡彩)



↑ A271 (淡彩)



↑ A272 (中彩)



↑ A273 (中彩)



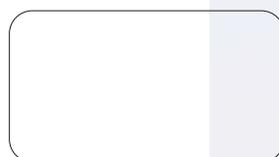
↑ A013 (淡彩)



↑ A650 (淡彩)



↑ A652 (中彩)



↑ A020 (中彩)

付帯部共通色見本 《弱溶剤系専用色》

・色見本は印刷のため、実際の色とは多少異なります。



WBブラック(濃彩)



WBダークグレー(濃彩)



WBマウンテングレー(淡彩)

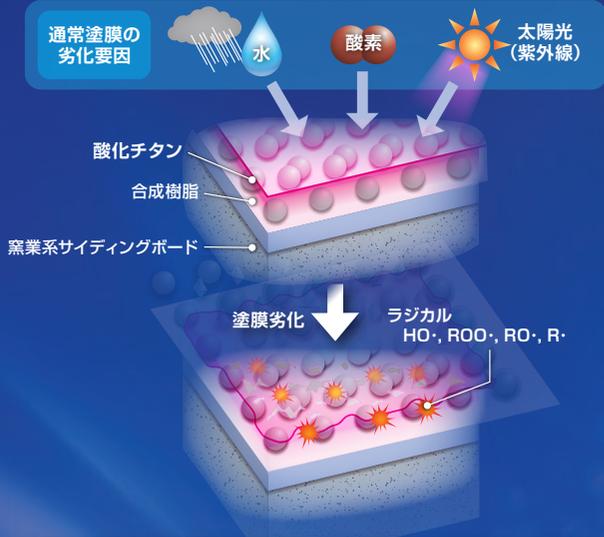


WBブラウン(濃彩)

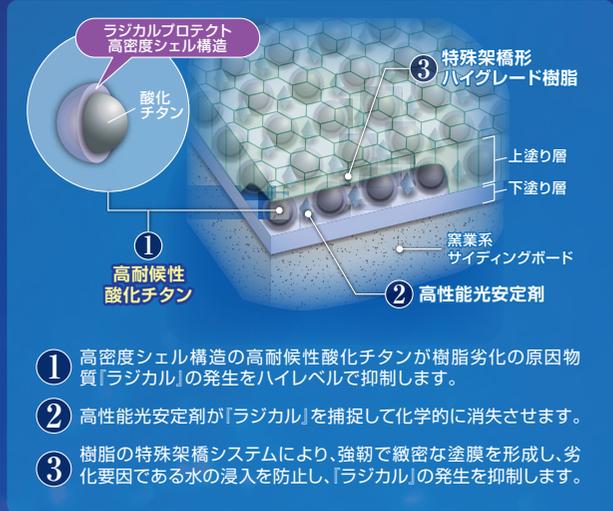
●色見本は、紙に塗装(付帯部共通色見本は印刷)していますので、実際の仕上がりと、色づやが多少異なります。ご了承ください。
●色によっては材料費が高くなるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
●広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色よりも多少明るく見える場合があります。

スーパードロテクト機能により耐候性をグレードアップ

劣化のメカニズム



高耐候性の理由



- ① 高密度シェル構造の高耐候性酸化チタンが樹脂劣化の原因物質「ラジカル」の発生をハイレベルで抑制します。
- ② 高性能光安定剤が「ラジカル」を捕捉して化学的に消失させます。
- ③ 樹脂の特殊架橋システムにより、強靱で緻密な塗膜を形成し、劣化要因である水の浸入を防止し、「ラジカル」の発生を抑制します。

低汚染のメカニズム

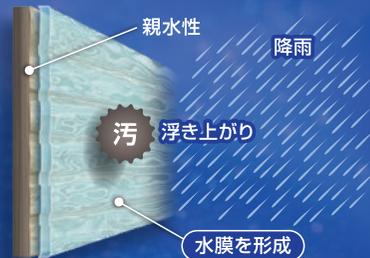
① タックフリー効果



② 帯電防止効果

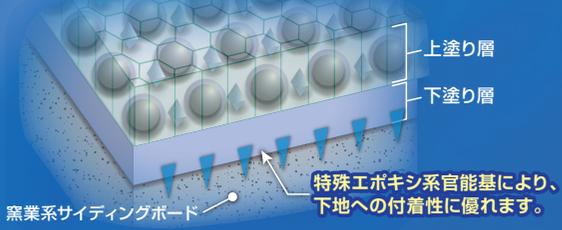


③ 親水性効果 ※1



その他の特長

- ① ウォールバリアシリーズ専用下塗りとの組み合わせにより、建物の保護機能を長期間維持します。



- ② 透湿性能を有する塗膜は、下地の水分を水蒸気として放散し建物の保護機能を更に高めます。 ※1

- ③ つやのバリエーションが豊富にあり、建物にマッチした美しい仕上がりが得られます。

- ④ 環境に配慮した安全性に優れた独自のバイオ技術により、かびや藻の発生を長期にわたり抑制します。 ※2

※1 水性上塗材が有する機能です。
 ※2 BIOシリーズは、更に強力な防かび、防藻タイプです。

※「クリアー仕上工法」の機能など詳しい内容については、専用見本帳をご覧ください。

商品体系

商品名	系統	容量	仕上がり	色相
ウォールバリア水性無機2+	水系	15kgセット(14:1) 3kgセット(2.8:0.2)	つや有り 7分つや 5分つや 3分つや	白・黒・赤 赤さび色 オーカー色 黄色・紺・調色品 (淡彩色・中彩色 濃彩色)
ウォールバリア水性F2				
ウォールバリア水性Si				
ウォールバリア水性U				
ウォールバリア水性BIO				
ウォールバリア弾性無機2				
ウォールバリア弾性F2				
ウォールバリア弾性Si2				
ウォールバリア弾性BIO-2				
ワイドエポールウォールF		弱溶剤系		
ワイドエポールウォールSi				
ワイドエポールウォールU				
ワイドエポールウォールBIO				
1液ワイドウォール無機	15kg・4kg			
1液ワイドウォールF	15kg・3kg			
1液ワイドウォールSi				
1液ワイドウォールU				
1液ワイドウォールBIO				
ウォールバリア水性無機CR			水系	15kgセット(14:1)
ウォールバリアBP	水系	16kgセット(14:2)	つや有り 3分つや	透明(黒色粒入り)
ウォールバリアCR	弱溶剤系	16kgセット(14:2) 4kgセット(3.5:0.5)	透明	

【窯業系サイディングボード用】

商品名	系統	容量	仕上がり	色相
WBリメイクサーフNB	水系	15kg	—	標準色
WBリメイクサーフEPO	水系	15kg	—	白
WBグリップシーラー-EPO	弱溶剤系	15kg セット(13:2)	—	透明

【コンクリート・モルタル用】

下地調整塗材	WBリメイク弾性フィラー-EPO WBリメイク弾性フィラー-RE※	水系	15kg	—	白
--------	--------------------------------------	----	------	---	---

※WBリメイク弾性フィラー-RE：JIS A6909可とう形改修塗材RE

【金属サイディングボード・一般鉄部用】

下塗り	ワイドさびストップ	弱溶剤系	16kgセット(14.4:1.6) 4kgセット(3.6:0.4)	—	白・グレー・黒 赤さび色
下塗り	エポマルド		16kg・4kg※	—	白・グレー・黒 赤さび色 エクセルブラウン セピアグリーン ルーフブラック ルーフブラウン

※エクセルブラウン、セピアグリーン、ルーフブラック、ルーフブラウンは16kgのみ

塗替施工仕様書

窯業系サイディングボード・コンクリート・モルタル等

●下地調整

工程	塗材	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	施工方法
1 下地調整						<ul style="list-style-type: none"> ●既存塗膜の浮き、ふくれ、ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ●汚れ、じんあい及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa以上)で除去する。 ●水洗い面を乾燥させる。 ●既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。 ●シーリング面は予めラフトン逆プライマーを塗装する。

■窯業系サイディングボード

●下塗り

2 下塗り	WBリメークサーフEPO 清水	100 3~5	0.1~0.25	1	3時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	--------------------	------------	----------	---	-------	---------------------

※コンクリート・モルタル下地の改修にも使用可能です。

●下塗り[下地:特殊コーティング(ふっ素・光触媒等)窯業系サイディングボード用]

2 下塗り	WBグリップシーラーEPO	100 (無希釈)	0.08~0.18	1~2※	4時間以上 7日以内	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	---------------	--------------	-----------	------	---------------	---------------------

※下地の吸い込みが著しい場合は2回塗りし、工程内での施工間隔は3時間以上

■コンクリート・モルタル等

●下塗り[ウールローラー仕上げ] 既存塗膜:リシン・吹付タイル等

2 下塗り	WBリメークサーフEPOまたはRE 清水	100 5~10	0.3~0.5	1	5時間以上	ウールローラー塗り
-------	-------------------------	-------------	---------	---	-------	-----------

●下塗り[ざざなみ模様仕上げ] 既存塗膜:リシン・吹付タイル等

2 下塗り	WBリメークサーフEPOまたはRE 清水	100 1~3	0.8~1.5	1	8時間以上	パターンローラー塗り
-------	-------------------------	------------	---------	---	-------	------------

●上塗り

●水系仕様

3 上塗り	ウォール(リア)水性シリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.2	2	3時間以上 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	----------------------	-------------	----------	---	-----------------	---------------------

使用可能上塗:ウォール(リア)水性無機2、ウォール(リア)水性F2、ウォール(リア)水性Si、ウォール(リア)水性H、ウォール(リア)水性BIO

●弱溶剤仕様(2液タイプ)

3 上塗り	ワイドエポレー ウォールシリーズ 塗料用シンナー	100 0~20	0.1~0.16	2	5時間以上7日以内 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	--------------------------------	-------------	----------	---	-------------------------------	---------------------

使用可能上塗:ワイドエポレーウォールF、ワイドエポレーウォールSi、ワイドエポレーウォールH、ワイドエポレーウォールBIO

●弱溶剤仕様(1液タイプ)

3 上塗り	1液ワイドウォールシリーズ 塗料用シンナー	100 5~15	0.12~0.2	2	4時間以上 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	--------------------------	-------------	----------	---	---------------------------	---------------------

使用可能上塗:1液ワイドウォール無機、1液ワイドウォールF、1液ワイドウォールSi、1液ワイドウォールH、1液ワイドウォールBIO

※弱溶剤仕様は特殊コーティング(ふっ素・光触媒等)窯業系サイディングボード以外で既存塗膜を溶膜として
存続できる場合は、下塗りを省略できます。

■金属サイディングボード・一般鉄部など

●素地調整

既存塗膜:SOP・フタル酸樹脂・塩化ビニル樹脂・アクリル樹脂など

工程	塗料	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1 素地調整						<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクサンダーなどの電動工具を主体とし、スクレーパー、ワイヤーブラシ、研磨布、皮すきなどの手工具を併用して、さび、劣化塗膜などを除去する。 ●油脂類は溶剤がきで除去する。

●下塗り

2 下塗り	ワイドさびストップ 塗料用シンナー	100 0~5※	0.18~0.24	1~2	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	----------------------	-------------	-----------	-----	-------	-----------------------------

※ワイドさびストップをスプレー塗装する場合の希釈率は0~10%です。

●上塗り

3 上塗り	1液ワイドウォールシリーズ 塗料用シンナー	100 5~15	0.12~0.16	2	4時間以上 (最終養生) 24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	--------------------------	-------------	-----------	---	---------------------------	-----------------------------

使用可能上塗:1液ワイドウォール無機、1液ワイドウォールF、1液ワイドウォールSi、1液ワイドウォールH、1液ワイドウォールBIO

使用可能下塗:ワイドさびストップ、エポマールドなど

※塗替え面にさびが発生していない場合は、下塗りを省略することができます。

■取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。防塵マスク・頭巾・保護メガネ・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・指掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。
- もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外腫れに変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できる限り早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分にしてください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分してください。※溶剤系塗料を使用する時は、上記の注意事項に合わせ下記事項に注意してください。
- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱い作業場所には、必ず排気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
- 有毒ガス防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護メガネ・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・指掛けなど
- 臭い・食料品・飲食器・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけ、または養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出す時には、こぼれないように注意してください。
- もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器、または粉末消火器を用い初期消火をしてください。



営業本部 ☎ 510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191
 研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎ 0133-60-6311 東京支店 ☎ 03-5661-2211 名古屋支店 ☎ 052-411-1255
 大阪支店 ☎ 072-862-1601 広島支店 ☎ 082-277-1116 四国支店 ☎ 0877-24-4621
 九州支店 ☎ 092-938-0071

URL <https://www.suzukafine.co.jp/>



●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
 ●この見本帳に記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

窯業系サイディングボード

ウォール(リア)NBシステム

●下地調整

工程	塗材	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	施工方法
1 下地調整						<ul style="list-style-type: none"> ●既存塗膜の浮き、ふくれ、ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ●汚れ、じんあい及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa以上)で除去する。 ●水洗い面を乾燥させる。 ●既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。

●下塗り

2 下塗り	WBリメークサーフNB 清水	100 1~3	0.3~0.5	1	3時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	-------------------	------------	---------	---	-------	---------------------

※シーリング部にWBリメークサーフNBを増塗することにより、ブリード抑制効果が更に向上いたします。

●上塗り

●水系仕様

3 上塗り	ウォール(リア)弾性シリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.2	2	3時間以上 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	----------------------	-------------	----------	---	---------------------------	---------------------

使用可能上塗:(水系)ウォール(リア)弾性無機2、ウォール(リア)弾性F2、ウォール(リア)弾性Si2、ウォール(リア)弾性BIO-2

●弱溶剤仕様(2液タイプ)

3 上塗り	ワイドエポレー ウォールシリーズ 塗料用シンナー	100 0~20	0.1~0.16	2	5時間以上7日以内 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	--------------------------------	-------------	----------	---	-------------------------------	---------------------

使用可能上塗:(弱溶剤系)ワイドエポレーウォールF、ワイドエポレーウォールSi、ワイドエポレーウォールH、ワイドエポレーウォールBIO

(注意事項)

ウォール(リア)NBシステムのブリード抑制、ひび割れ低減機能について十分な性能が得られるよう、塗装時には下記の事項にご注意ください。

- シリコン系、ポリサルファイド系などのシーリング材には塗装できません。
- WBリメークサーフNBは膜厚が不足すると、ブリード抑制、ひび割れ低減に必要な効果が得られませんので、所定の塗分量を厳守してください。
- シーリング材の施工にあたりましては、シーリング材メーカー指定の養生期間等の施工方法を遵守してください。また、低温時の塗装、2液型シーリング材の攪拌不足、増打ちなどの薄膜シーリング部の硬化不良、表面の硬化し内部が硬化していない場合など、シーリング材の硬化不良・肉やせによりブリードやひび割れなどの不具合を生じやすいため硬化状況を十分確認の上、塗装してください。
- 災害、交通量の多い道路脇などで建物の振動が頻発する場合、目地幅が広い場合など、シーリング材の動きが著しく大きくなり、WBリメークサーフNBの伸縮性を上回る条件の場合、ワレを生じることがあります。予防策として上塗りと同系色のシーリング材を施工して頂くことにより、万が一、塗膜のひび割れを生じた場合にもひび割れ箇所を目立たなくすることができます。

ウォール(リア)クリヤーシリーズ

●上塗り

●水系仕様

3 上塗り	ウォール(リア)水性無機CR 清水	100 0~5	0.12~0.14	2	4時間以上 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	----------------------	------------	-----------	---	---------------------------	---------------------

●弱溶剤仕様(2液タイプ)

3 上塗り	ウォール(リア)BP又はCR 塗料用シンナー	100 0~10	0.12~0.14	2	4時間以上7日以内 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り エアレス塗り
-------	---------------------------	-------------	-----------	---	-------------------------------	---------------------

※希釈剤は当社塗料用シンナーをご使用ください。

※薄めすぎにより十分な膜厚が得られない場合、性能が著しく低下しますので、調合比を厳守してください。

「ウォール(リア)クリヤーシリーズ」専用見本帳の注意事項を必ずご確認ください。

用途

建築物内外壁など

適用下地

- ウォール(リア)クリヤーシリーズ 窯業系サイディングボード
- クリヤー以外のウォール(リア)シリーズ 窯業系サイディングボード・コンクリート・モルタル・ALCパネル・スレート

■施工上の注意事項

- 下地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 窯業系サイディングボード及びALCパネルのひび割れ、欠損などは、パネル製造メーカーが推奨する補修材、工法で補修してください。
- コンクリート及びモルタル下地の巣穴、クラック、不陸、目遣いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンカチオンSCフィラーなどで補修し、平滑にしてください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、施工を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は施工を避けてください。
- 吹付施工の場合は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- 使用前に十分かきはんし、均一にしてから施工してください。
- うすめすぎは、たるみ、隠れ不足、つや不良などを生じやすいため注意してください。
- たれ、塗り残しなどがないように均一に施工してください。
- つや調整品は、被塗物の形状、膜厚、色相、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合がありますので、ご了承ください。施工前に必ず試し塗りを行い、つや等の仕上がりを確認した上で、本施工を行ってください。
- ローラー塗装の場合、塗付むら、塗継ぎ、タッチアップなどにより、つやむらを生じやすい傾向にありますので、ご注意ください。
- 仕様・各数値は、標準的な数値です。下地の形状や状態・施工方法・環境などによって増減することがあります。
- 各工程の間隔時間及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーリング材へ直接塗装すると硬化不良を起こします。また塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため、塗装は行わないでください。やむをえず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください)。シリコン系及びポリウレタン系シーリング材へは、塗装を避けてください。
- ※シーリング材へ塗装する場合は、専用設計された「ウォール(リア)NBシステム」をご採用いただくことを推奨いたします。
- シャッター・歩行部位への使用は避けてください。
- 塗装面とプラスチックなどが可塑剤を含むものとが接触する箇所には塗装しないでください。
- ベンチ・ジャンクルジムなどが乗るもの、またテーブル・カウンタ・棚などを置くものの塗装は避けてください。
- 補修塗料は、使用した塗料(同一ロット)を用いて、同じ塗装方法で行ってください。

注) ① 建物の構造、塗装部位(雨のかりがりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。

② 各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

また、製品の詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。

取扱店